

耕作管理計画書

1. 自宅から申請地までの通作関係

- (1) 距離 自宅から5 km
- (2) 通作の方法 軽トラックで通作する
- (3) 所要時間 車で10分程度

2. その農地に必要とする所要労働力及び重要な作業方法

(作別にその作業の時期・回数・稼働人員及びその構成・耕作・手段及び必要日・人数等を記入のこと。)

- (1) 耕作の方法
 水稻及び季節野菜(通年)を栽培する。※果樹(梅・栗等具体的に)
 耕起から収穫までの一連の作業を夫婦で行う。
- (2) 植付の方法
 機械及び手作業による(水稻5～6月・野菜3～5、9～11月)
- (3) 水利見回り等一般管理の方法
 天候に応じて行う
- (4) 施肥敷草等の方法
 生育を見ながら、必要に応じて行う。
- (5) 除草並びに薬剤散布の方法
 必要に応じて行うが、極力使用頻度を抑えるよう努力する。
- (6) 病虫害発生等の応急処置の方法
 薬剤散布等により対応し、周辺農地への影響を最小限に抑える。
- (7) 収穫の方法
 機械及び手摘みによる

3. 他の農地に於ける作業と競合の有無及びその対策

無し

4. 他の農地の付近に現に耕作する農地がある場合、その耕地の表示

〇〇番〇

〇〇番〇

上記について、権利取得後(農地造成後)速やかに耕作を開始いたします。

静岡県知事(南伊豆町農業委員会会長) 様

平成 年 月 日

計画者住所 : 南伊豆町下賀茂315-1

氏名 : 南 伊豆太郎 印